

学期	月	時数	単元名 項目名	学習目標 学習内容	評価の観点			評価規準 評価方法	
					知	思	態		
1 学期	4 月	1	オリエンテーション	・生活の中での美術の役割を考える ・授業の心構えと約束 ・年間予定/評価基準			○	・生活の中の造形的な視点を理解する ・書くことを通して、感じたことを表そうとしている。 【学習表】	
		1	クロッキー	・人物クロッキー	○			・対象をよく観察して描き、感じたことを表現している。 【作品】	
		2	鉛筆で表そう	・道具の使い方を学ぶ/鉛筆を削ろう ・身近なもののデッサン	○			・対象の美しさや特徴を感じ取り、材料の使い方を工夫して表現している。 【作品】	
	5 月	6	色彩の美しさを感じる	・色彩の基礎知識とまとめ (色の三要素、三原色、色の感情) ・アクリル絵の具の特徴 ・平塗りの技法 ・色彩の知識を作品に生かして表現する	○		○	・絵具の表現に関心を持ち、色彩の美しさを感じ取ろうとしている。 ・アクリル絵の具の使い方の基本を理解し、意図に応じて表現している。 【学習表】 【作品】	
					10	効果的な色彩表現	○	○	○
	6 月	10	効果的な色彩表現	・色彩の学習をもとに、色彩を美しく表現表現する。 ・造形的な視点で対象を捉え、造形的な良さや美しさ、意図と表現の工夫などについて考え、豊かに発想し構想を練る。	○	○	○	・友達の作品の造形的な良さを感じ取り、意図や工夫について考え、見方や感じ方を広げている。 【ワークシート】	
					1	作品を味わう	○	○	○
	2 学期	8 月		鑑賞レポート	美術作品に興味をもち、親しむ。			○	・自分なりの見方考え方を広げている。 【ワークシート】 ・身近な道具を見つめ直し、機能性や木のぬくもりを感じ取ろうとしている。 【学習表】 ・立体を理解し、機能的にデザインしている。 【ワークシート】 ・使う人の気持ちを考えて構想を練っている ・道具を正しく使い、意図に応じて工夫して表している。 【作品】 ・美の調和や工芸の良さを見つけ、味わっている。 【ワークシート】
		9 月	3	わたしの美術館	・興味のある作品について調べてまとめ、相互鑑賞から考えを深め、広げる。			○	・情報を伝える文字に関心をもとうとしている。【学習表】 ・レタリングの基礎を身につけ、文字を美しくデザインしている。
						8	木に親しむ	・機能性を考えた構想を練る ・電動糸のこ機と小刀の使い方を学ぶ ・立体的な表現	○
1 0 月									【定期考査】
1 1 月		5	文字のデザイン	・レタリングの基礎を学ぶ。 ・文字の形をとらえ、工夫して美しく表現する。	○	○	○	【ワークシート】 【作品】	
					1 2 月	定期考査	○	○	○
3 学期	1 月	8	気持ちを伝えるデザイン	・主題をもとに、材料の組み合わせや表現方法、構成などの構想を練る。 ・意図に応じて表現方法を選び、工夫して表現する。	○	○	○	・様々な表現の違いに注目しようとしている。 【学習表】 ・構図や形の組み合わせ、色彩の効果を工夫している ・制作の手順を意識し、表現したいことに合わせた技法を選択して表現している。 【作品】	
					2 月	定期考査	○	○	○
	3 月								

---